

2023年3月

トルコ・シリア大地震に思う

1. 今回の写真

今回は植物ではなく、トルコの遊牧民が織りなすトライバルラグです。
カフラマンマラシュ産のジジム（左）とキリム（右）。



Geçmiş olsun Türkiyem.

2. トルコ・シリア大地震に思う

2月6日、トルコのカフラマンマラシュ近郊を震源地とする2回の大きな本震で、ご承知の通り、トルコ南東部及びシリア北部に甚大な被害が発生しています。震源地であるカフラマンマラシュ県、近郊のガズィアンテップ県の被害は特に大きいようです。哀悼の意を表すと共に、一日も早い復興を祈念致します。

今年2023年は、トルコ共和国の建国100周年です。第一次大戦で敗北したオスマントルコ帝国は、西欧の植民地支配の餌食にならんとする状況にありました。ガズィアンテップでの徹底抗戦や、カフラマンマラシュでの抵抗運動が、トルコ南東部からの占領軍の撤収を導いたのですが、その功績を称えて、新生トルコ共和国から、ガズィ（戦士）やカフラマン（英傑）といった称号を与えられた歴史を持つ地域です。記念の年を迎えての災害ですが、これら地域は力強い復興を現実のものとするに違いなく、陰ながら応援したいと思います。

カフラマンマラシュはトルコアイスで有名な町で、マラシュのアイス（マラシュ・ドンドルマス）は、地理的表示（G I）で保護されています。本物のマラシュ・ドンドルマスは、カフラマンマラシュ近郊で手搾りされたヤギ乳とサーレップ（野生ランの根から採った粉末）とを原料とし、決められた手順で製造される必要があります。マラシュ・ドンドルマスの老舗として有名なヤシャール・パスターネシィのブランドMADOは、トルコ全土及び海外へのグローバル展開（残念ながら日本にはない）をしており、ナイフとフォークで頂くスタイルの本物のマラシュ・ドンドルマスを手軽に味わうことができます。ヤシャール・パスターネシィの本店は、大きな被害を受けた街の中で、被害を最小限に食い止め、地域の被災支援に尽力しているようです。

ガズィアンテップもまた、美食と歴史で名を馳せる魅力的な街です。また、別の機会に記事にしたいと思います。

以 上